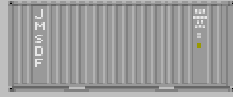


# 国際コンテナ貨物拡大助成事業補助金

■ 補助金 =



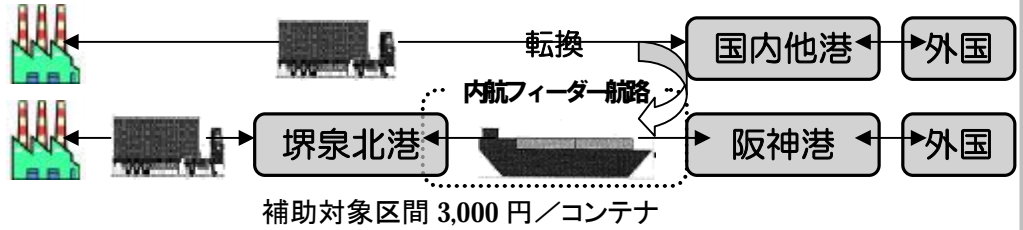
1本 / 3,000円

但し、補助の合計が50万円を超えるときは50万円を上限とする

## ■ 補助金の対象となる事業

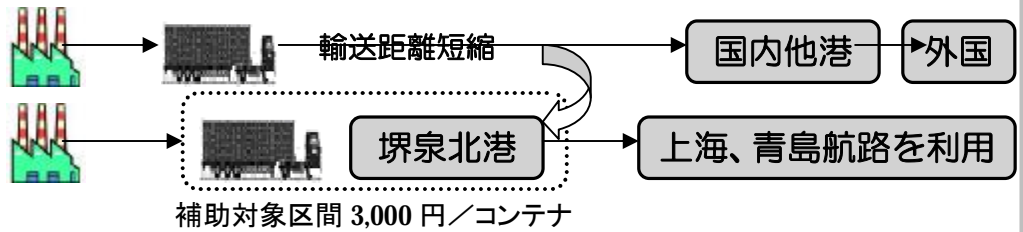
### ① 海上モーダルシフト(陸上輸送から海上輸送への転換)

コンテナ貨物の国際海上輸送にあたって、堺泉北港に寄港する内航フィーダー航路を利用する海上輸送事業



### ② 陸上輸送距離短縮(利用港を国内他港から堺泉北港に変更)

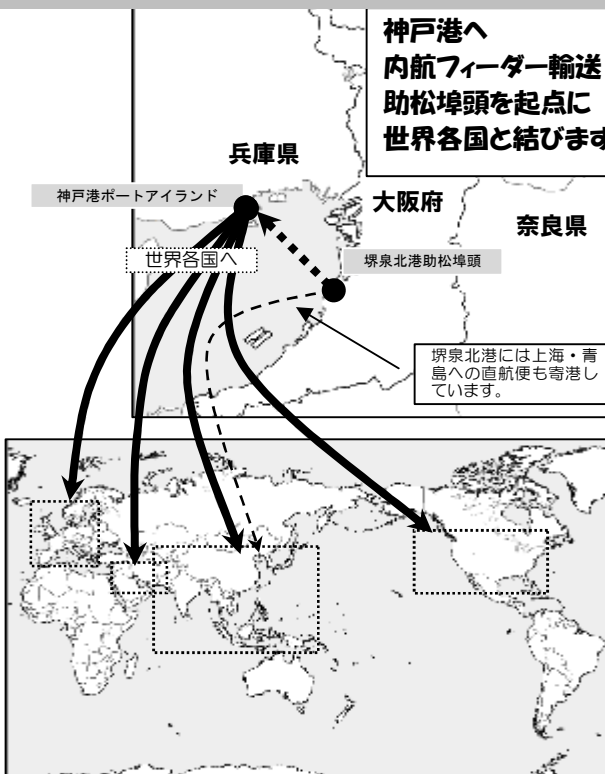
国際海上輸送(輸出)に供するコンテナ貨物の陸上輸送において、堺泉北港に寄港する外航コンテナ航路を利用することによって陸上輸送距離を短縮しようとする事業



## ■ 補助事業の仕組み

- ・補助対象事業者 = 法人たる荷主企業 (他者から依頼を受けてコンテナ貨物を輸送することを業とする者は除く)
- ・補助対象期間 = 毎年4月1日以降で、事業開始日から翌年2月28日まで
- ・交付の決定 = 協議会が申請内容を審査 (予算の範囲内で事業計画書のコンテナ個数の多いものから順に決定)
- ・補助事業者 = 毎月、[船荷証券]など堺泉北港での揚げ積みを確認できる書類を添付、翌月10日までに報告

## ■ 参考

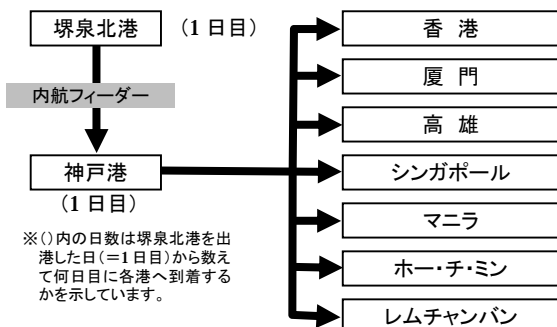


大阪府港湾局では、オリエント・オーバー・シーズ・コンテナ・ライン・リミテッド・日本支社と連携し、堺泉北港への内航フィーダー航路の定期化に向けた取り組みを進めています。この機会に是非とも利用をご検討下さい。

### 内航フィーダー航路利用のメリット

- ① 安定した輸送スケジュールの確保
- ② CO2の削減 (陸送からの転換による)
- ③ コストの低減

### ◆ 内航フィーダー航路を利用した場合のシミュレーション



## ■スケジュール

(凡例)

事業者

協議会

### 【当初申請期間】

平成 26 年 4 月 1 日～5 月 3 0 日  
※郵便可(当日消印有効)

平成 26 年 6 月下旬

予算上限に達しなかった場合は、6 月 1 日から随時、申請を受け付けます。

毎翌月の 10 日までに提出  
※7 月 10 日は 4, 5, 6 月分

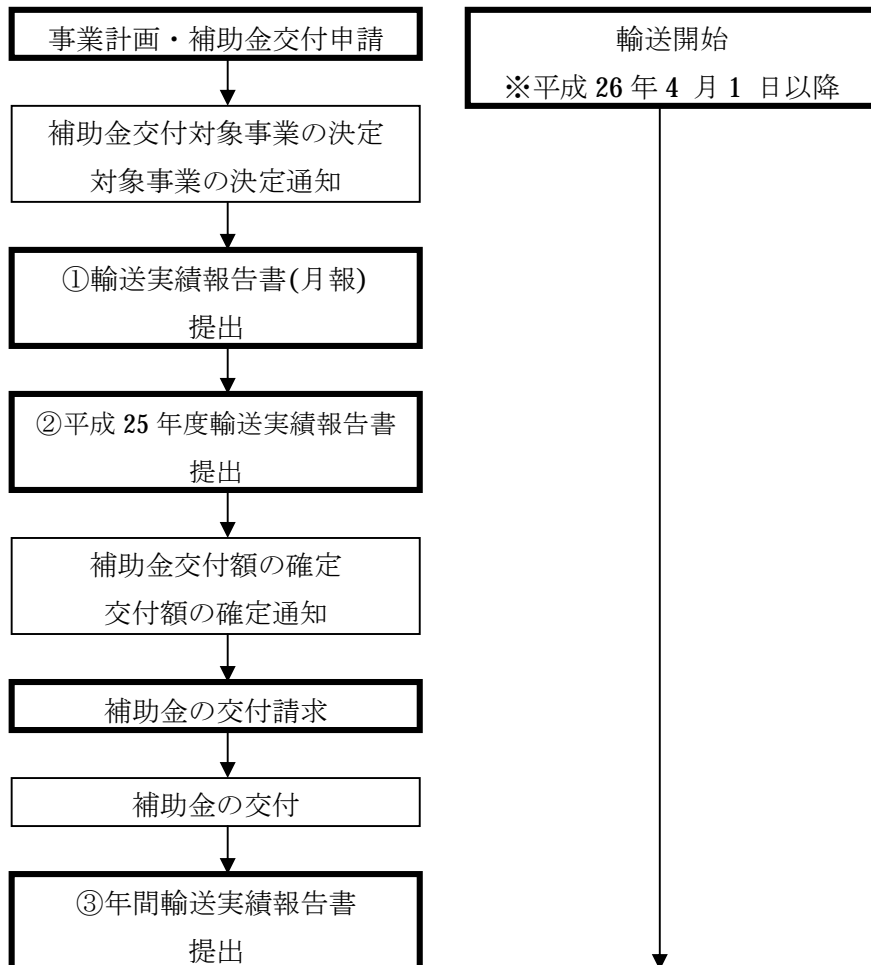
～平成 27 年 3 月 10 日まで

平成 27 年 3 月下旬

平成 27 年 3 月下旬以降

交付請求から概ね 1 ヶ月後

輸送開始日から 1 年後



## ■問い合わせ先

**※補助金、申請手続き等の詳細は下記へお問い合わせ下さい。**

堺泉北港湾振興連絡協議会事務局 (大阪府港湾局経営振興課経営振興グループ内)  
TEL : 0725-21-7203  
WEB : <http://www.osakaprefports.jp/>

**※運航スケジュールや料金の詳細は下記へお問い合わせ下さい。**

オリエント オーバーシーズ コンテナ ライン リミテッド 日本支社 大阪支店 アジア部  
TEL : 06-6266-6032  
WEB : <http://www.oocl.com/japan/jpn/>

**※運航スケジュール等の詳細は下記へお問い合わせ下さい。**



上海、青島航路  
この利用に関することは

山九株式会社  
泉北支店 業務グループ 船舶代理店係  
TEL : 0725-22-9039  
WEB : <http://www.sankyu.co.jp/index.html>